

西尾九条の会、2019年度総会を開催

5月19日（日）、西尾九条の会は、2019年度の総会を開催しました。

総会では、2018年度の活動経過報告、決算および会計監査報告、会則改正報告、2019年度活動方針と計画、予算、役員体制などが議案として出され、全会一致で承認されました。

会則の改正については、2019年度より始まる会費制の導入が付則され、年会費1000円、家族会員として1人500円が確認されました。

今年度の活動計画では、7月の参議院選挙で改憲勢力3分の2を許さない積極的な宣伝・署名活動の提起、若手の発掘など、会を発展させるための積極的な議論が交わされました。

今後も西尾九条の会は、会員への情報発信、会の学習・交流活動をこれまで以上に活性化させ、西三河南部地域の民主的活動の拠点となるよう、努力を積み重ねていかなくはなりません。今後とも会員の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

総会後には記念講演も

総会終了後に「改憲案」の意味を考えると題して、名古屋大学教授の大河内美紀先生の講演を聞きました。今回の講演では改憲全体についてのお話でしたが、特に9条に焦点をあわせ、以下の要点で、講演の要旨をまとめてみました。



改憲を巡る状況（2012年4月から2018年3月までに発表された、自民党の改憲案）

2012年4月

自民党改憲案では自衛隊に関し、戦力の不保持を削除し、自衛権を明記し国防軍という具体的用語も使われた。

2017年12月

自民党憲法改正推進本部「憲法改正に関する論点取りまとめ」によれば自衛隊に関し、

- ① 9条1項・2項を維持した上で、自衛隊を憲法に明記する。
- ② 9条2項を削除し、自衛隊の目的・性格をより明確化する。

①②の両論併記

2018年3月25日

9条21項前条の規定は、我が国の平和と独立を守り、国及び国民の安全を保つために必要な自衛の措置をとることを妨げず、そのための実力組織として、法律の定めるところにより、内閣の首長たる内閣総理大臣を最高の指揮監督者とする自衛隊を保持する。

9条1項 日本国民は正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は①国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2項 ②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力はこれを保持しない。

これまでの9条はすべての戦力を持つことが違憲であるが、改定案では、侵略戦争以外のための戦力を持つのは合憲という解釈をする。

「改憲案」の意味を考える 受講者の感想

海外における自衛隊の活動については、すでにその実態はイラク派兵差し止め訴訟でも明らかになっており、NHKテレビの特集番組でも実体は明らかになっています。イラクでは、当時、銃を持った地元民に取り囲まれた日本の自衛隊員の姿や、神経を病んで脱毛状態になった隊員のことも報道していました。

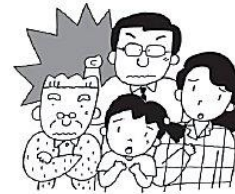
南スーダンでは自衛隊の宿営地の中に2発の砲弾が打ち込まれ神経に障害を負った隊員もあり、帰国後自殺した隊員もいました。

国会でも事実隠し

国会では自衛隊の日報隠しが大问题になり、戦争を衝突に言い換え事実の隠蔽をはかりました。それはその現実が憲法違反であることを承知していた証拠でもあります

ですから改憲は絶対許せないと考えています。(MK)

F35爆買い105機 1機につき116億円!



安倍政権がステルス戦闘機F35を、アメリカから105機も購入する問題について、元自衛隊幹部や外務省の元官僚など、政府関係者からも批判の声が上がっています。「専守防衛であればステルス戦闘機など必要ない」「高額なおもちゃを買ってトランプ氏にいい顔をするのか」などなど。

安倍政権がまさしく“爆買い”しようとしているF35戦闘機とは、核兵器を搭載することもでき、レーダー探知が困難なステルス性能を有します。

なにより問題なのは、欠陥機の多さです。アメリカ政府の報告書によると、900項目もの欠陥が確認されており、今年4月の三沢沖墜落事故は記憶に新しいところです。コストも高騰する一方で、当初は1機あたり89億円と見積もられていたのが、2017年には181億円にも膨れ上がりました。

墜落機を出した三沢基地の周辺住民からも不安の声が広がっており、地元町内会は東北防衛局に対し、集団移転を求めています。

今も続けています！戦争法廃止のスタンディング行動



スタンディング行動で戦争法廃止をアピール（西尾駅西口にて）

西尾九条の会も参加している、戦争法廃止西尾市民連絡会では、毎月19日に西尾駅西口でスタンディング行動を続けています。

総会のあった19日も、総会前の時間に元気にアピール。6月と7月も、19日を予定しています。誰でも参加できますのであなたも是非！

今後の予定

6月30日（日）午後1時30分より
西尾駅東口時計塔前にて



「安倍改憲 NO！市民集会」を開催します！

会員のみなさん、是非ご参加を！

編集後記

会費制が導入されました。今後は今まで以上に、ニュースの内容を充実させなければ！

（加藤）